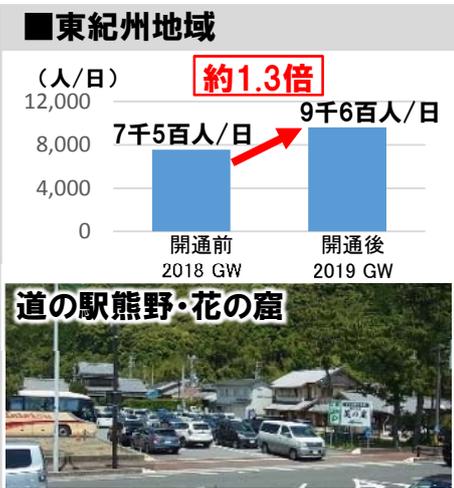
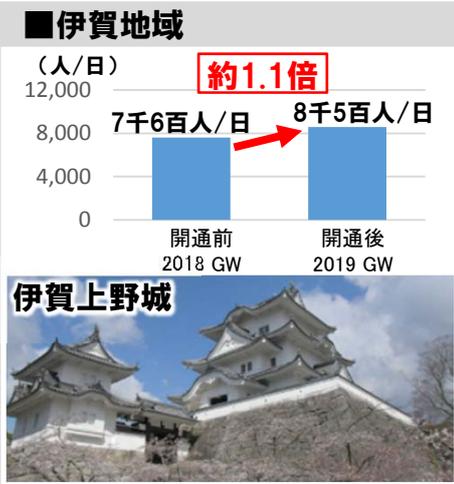
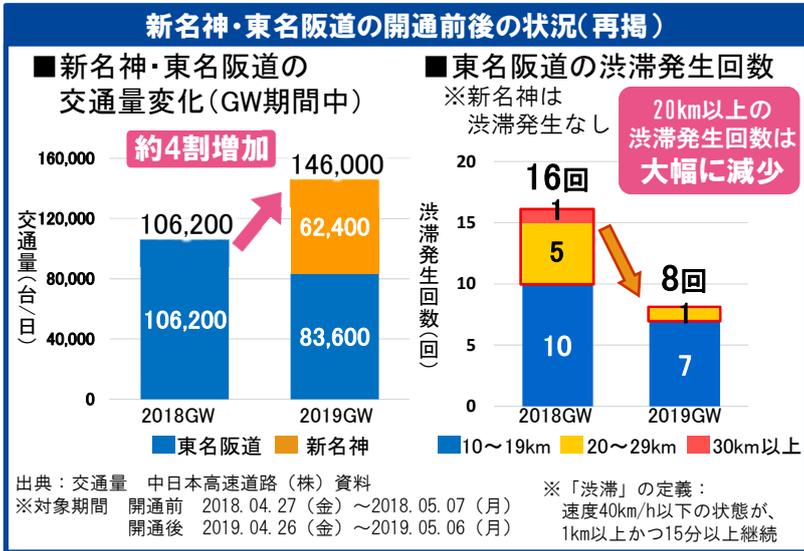


○改元・10連休とも重なった今年のGWは、三重県内全域の観光入込客数が増加しており、ゴールデンウィーク期間中に3百万人以上の観光客が来訪。
 ○新名神・東名阪道の交通量は約4割増加したが、新名神の開通により、渋滞回数は大幅に減少。



出典：GW期間中の県内主要施設の観光入込客数(公表不可施設除く) 三重県観光局観光政策課(2019.05.11発表)
 ※対象期間：開通前 2018.04.28(土)~2018.05.06(日) 開通後 2019.04.27(土)~2019.05.06(月)

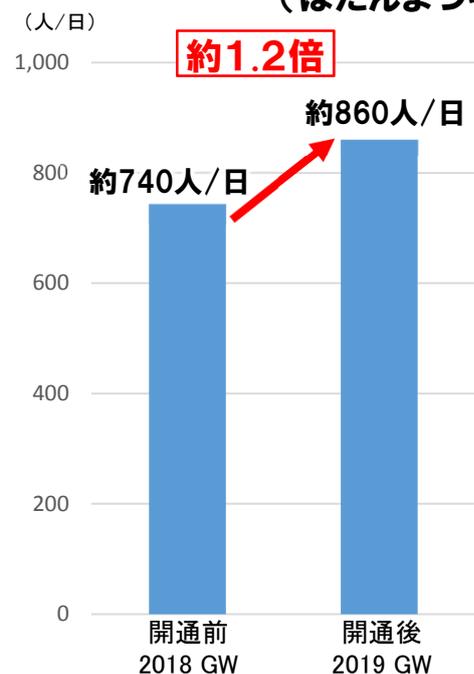
開通効果⑥

観光活性化の支援(GW期間中)

- いなべ市初の高速道路ICとして東海環状道 大安ICが開通。
- 「いなべ市農業公園」で開催された「ぼたんまつり」ではGW期間中の日あたりの入込客数が約1.2倍。



GW期間中の入込客数推移 いなべ市農業公園 (ぼたんまつり)



出典：GW期間中の入込客数
三重県いなべ市 ヒアリング調査より
※対象期間：開通前 2018.04.21(土)～2018.04.30(月)
開通後 2019.04.25(木)～2019.05.06(月)
※ぼたんまつりの開催期間は開花状況で変動

いなべ市役所 観光担当者の声

- ・いなべ市農業公園で開催された「ぼたんまつり」のお客様が1.2倍に増えました。
- ・大安IC開通後、特に関西方面からの観光バスも増えており、集客効果の高まりを感じます。
- ・新たな観光施設である「にぎわいの森」への集客や地域の活性化のため、北勢IC(仮称)の早期開通を期待しています。



いなべ市役所
担当職員

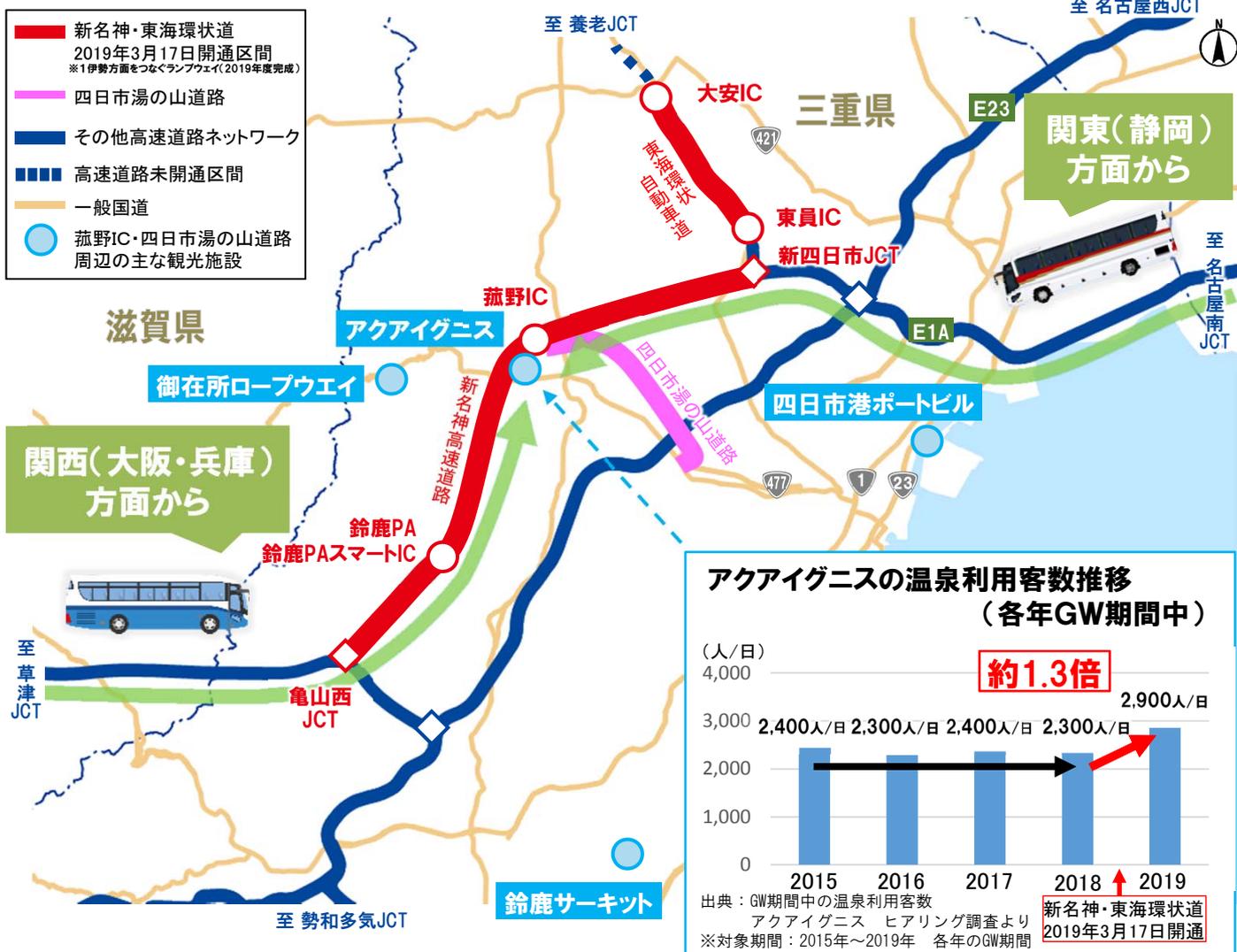
にぎわいの森



2019年5月18日(土)オープン

開通効果⑦ 大型バスの団体ツアーの集客増加(GW期間中)

- 新名神や四日市湯の山道路の開通により、菰野ICに近接する「御在所ロープウェイ」や「アクアイグニス」へ関西・関東方面からの大型バスが多く来訪。
- 「アクアイグニス」では、GW期間中の施設内の温泉利用客数が過去4年間、横ばいであったが、新名神等の開通後、利用者が約1.3倍。



御在所ロープウェイの声

- ・静岡や大阪など、遠方からの大型バスの団体ツアーの集客が増えたと感じています。
- ・新名神の開通に合わせ施設のリニューアルや、湯の山温泉開湯1300年など、様々なキャンペーンを行い、相乗効果が現れていると感じます。



アクアイグニスの声

- ・当施設の直近に菰野ICが開通し、兵庫や大阪など関西方面からの大型バスの団体ツアー予約や、日帰り入浴を利用される方が増えました。
- ・四日市湯の山道路の整備が進んだことで、周辺の観光地を周遊するツアーも多く組まれているようです。

